

短歌

末武 有二 選

梅の枝に精霊バツタは突き刺されまだ緑たも
つ百舌のはやにえ 安永 守住 孝子

開発に景色変えたる畑々は槌音高く数多家建
つ 惣領 島田 廣子

初孫は歳を重ねて成人式行く手に願ひ込めて
乾杯 広崎 日野ヒロ子

子供らの育ててくれたさつま芋粉殻焼きに句
い広がる 馬水 松本 稔

降り注ぐ光の中の初詣孫たちの幸続けと祈る
広崎 大原 郁

リハビリで令和四年は過ぎさった今年は無事
故われの願ひは 宮園 島 みつき

年明けの初参りには遠出した神々しいな茜色
雲 赤井 永樹 秀子

電線にカラス並びて数百羽渡る術ない鳥の吊
り橋 木山 本田 龍子

花の芽も雑草の芽も天めざし競って伸びよ春
は近いよ 宮園 秋月 充博

安倍さんは北方平和かたづけず露国相手の難
問残し 木山 西田 正巳

※百舌のはやにえとは、野鳥のモズが捕まえた獲物を枝など
に突き刺したものの

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

俳句

河野 全平 選

うの年や雑煮もぐもぐ福を待つ
煙り立つ阿蘇の山々まだら雪 惣領 野々口トミ子

三毛猫が添い寝をせがむ夜寒かな
初夢は孫にもらった宝くじ 木山 本田 龍子

若人の吐く息白し寒げいこ
わが庭に春の足音忍び寄る 古閑 今村 恒心

わが趣味は情も豊かな一行詩
お地蔵にキャラメル一つ春うらら 水俣市 徳島 純一

東にして断捨離したり写真集
一句鑑賞 熊本市 境 眞木子

看取られるはずを看取って寒椿
一句鑑賞 永 六輔

川柳

布田川左門 選

【お題】 自由詠
自民一強野党に欲しい強壮剤
平和とは世界の人の心の和 遠めがね

夫も吾も猫も老々介護かな 水俣川柳会
ナスコール深夜の病棟急ぎ足 本田 龍子

【お題】 元氣教室
「元気で百歳」寝る前ちょっぴりスクワット 看護師の亜紀

プーチンに巻いてやりたい角かくし 木山の正巳
取材してみた「元氣教室」ワンダフル わがまち散歩

目からウロコ「元氣教室」知らなんだ わがまち散歩

次回のお題 「ウクライナ」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場
広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

益城の文化財
町文化財保護委員会



砥川

河端新家住宅

下砥川の河端家は江戸時代に砥
川用水を開削し、約70町の新田を
開いた庄屋・富田茂七を祖とする
家です。

河端新家住宅は、河端家の分家
住宅として建てられました。建築
年代について棟札や墨書は見つ
かっていませんが、古文書から明
治20年代と考えられます。大正3
年頃増築、昭和50年代に内部改修
や瓦の全面ふき替えが行われ、現
在に至っています。

木造二階建て、変形入母屋造の
建物は複雑な屋根の形と白漆喰の
壁の調和がとれた美しい住宅です。
1階は東西方向に「土間」、「表の
間」、「仏間」、「座敷」が並び、仏
間には式台付きの表玄関がついて
います。この並び方は、飯野地域
の江戸時代郷土であった農家住宅
に共通した間取りですが、当家は